

日時：2020年2月10日(月)13:00-17:00

場所：つくば国際会議場中ホール(200)

〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目20番3号

事前登録受付は右のQRコードから
行ってください。

申し込み期限:2020年2月5日(水)

参加費：無料(交流会はお一人3000円)

12:30 受付開始

13:00 開会

挨拶 永田恭介(筑波大学学長)

来賓挨拶 大濱隆司(科学技術振興機構 研究プロジェクト推進部 部長)

来賓挨拶 飯塚一政(茨城県産業戦略部 技術振興局長)

【基調講演】

13:20

「健康ビッグデータをベースとした『寿命革命』エコシステム構築戦略-産学官民
一体型持続的健康オープンイノベーションPF構築をめざして-」村下公一：弘前大学 COI 研究推進機構(健康未来イノベーションセンター)
/COI副拠点長・教授

【講演】

14:00

「もう1つの臓器、腸内細菌叢の機能に迫る」

福田真嗣：筑波大学 微生物サステナビリティ研究センター(MiCS)

慶應義塾大学先端生命科学研究所・特任教授/筑波大学医学医療系客員教授/JST
ERATO 深津共生進化機構プロジェクト副研究総括/神奈川県立産業技術総合研
究所・グループリーダー/(株)メタジェン代表取締役社長 CEO

14:30 休憩

14:50

「共生進化の究極の理解をめざして」

深津武馬：筑波大学 微生物サステナビリティ研究センター(MiCS)

産業技術総合研究所生物プロセス研究部門・首席研究員/筑波大学生命環境系・
教授/東京大学大学院理学系研究科・教授/JST ERATO 深津共生進化機構プロ
ジェクト研究総括

15:20

「集団微生物学と革新的微生物制御-サイエンスとテクノロジーの双輪-」

野村暢彦：筑波大学 微生物サステナビリティ研究センター(MiCS)副センター長

筑波大学生命環境系・教授/JST ERATO 野村集団微生物制御プロジェクト研究総括

15:50

「ポストコッホ微生物~個の微生物の可能性」

高谷直樹：筑波大学 微生物サステナビリティ研究センター(MiCS)センター長

筑波大学生命環境系・教授/科研費新学術領域「ポストコッホ生態」領域代表

【総合討論・パネルディスカッション】

16:20

【ファシリテーター】

野村暢彦：筑波大学 微生物サステナビリティ研究センター(MiCS)副センター長

筑波大学生命環境系・教授/JST ERATO 野村集団微生物制御プロジェクト研究総括

【パネリスト】

村下公一：弘前大学 COI 研究推進機構(健康未来イノベーションセンター)

/COI副拠点長・教授

桂木能久：花王株式会社 ヘルス&ウェルネス研究所所長

金保安則：筑波大学 副学長(産学連携担当)

福田真嗣：筑波大学 微生物サステナビリティ研究センター(MiCS)

慶應義塾大学先端生命科学研究所・特任教授/筑波大学医学医療系客員教授
/JST ERATO 深津共生進化機構プロジェクト副研究総括/神奈川県立産業技術
総合研究所・グループリーダー/(株)メタジェン代表取締役社長 CEO

高谷直樹：筑波大学 微生物サステナビリティ研究センター(MiCS)センター長

筑波大学生命環境系・教授/科研費新学術領域「ポストコッホ生態」領域代表

17:00 閉会

17:30 交流会(参加費3000円)会場：つくば国際会議場内レストラン

『微生物の個・集団・共生が支える持続可能な社会』